

上村和子のまちづくり論

老後を幸せに生きられるために必要なもの

9月議会に富士見台UR分譲住宅建て替えに関する陳情が出されました(上村は賛成)。

老朽化してエレベーターもない分譲団地の建て替えは、住んでいる人たちの高齢化もあって、切実な問題ですが、住民がみんなで考え、まとまるのはとても大変です。費用負担の問題、住み慣れた環境の変化など、不安なことの方が多いのです。陳情審議で私は、行政が福祉的視点で建築計画に関われる施策が必要と意見を述べました。

選挙制度もソーシャルインクルージョンにしよう!

衆議院議員選挙が終わりまし
た。私が応援した大河原まさこ
さん、比例では「れいわ新選組」
が当選し、希望となりました。

大河原まさこさんは、突然の
脳出血で半身マヒの後遺症を抱
えながら、当事者となって気付
いた問題を解決しなければと立
候補。政策議論は当事者の視点
でなされなければならぬと考
えていた私は、一生懸命に応援
10月22日には木村えいこさんも
来られ、国立駅南口でバリアフ
リー型街頭宣伝を行うことがで

建物も
住民も年
を重ねた
ものを、

再生していく時に大切にしない
てはならないものは何でしょう
か。

「老後の住まいの保障」とは、
単に「住める」というだけでは
なく、緑、バリアフリー、介護者
人との交流など、老後を幸せに
生きられるために必要なものの
保障でもあります。行政にはそ
れを可能とするまちづくりの視
点が必要です。

また、地元商店支援のために、
POVProなどキャッシュレス決済
をした人に3割還元サービス(還

元分は税金でまかなう)がなされ
ていますが、その恩恵から外れ
るのは高齢者に多いだろうこと、
身近の商店と高齢者はとても密
な関係にある中で、恩恵を受け
られない人たちへの補完の仕組
みは考えないといけないのでは
ないかとの意見も述べました。

まちづくりについて、公共施設
のバリアフリー、歩きやすい安全
な歩道づくり、すぐ座れるベンチ
緑豊かな散歩道、国立の中で芸術
文化が享受できる、移動も福祉的
に保障される、そんな政策提言を、
これから力を入れます。

私は66歳、骨粗鬆症、当事者
として、しっかりとその権利を主
張していきたいと思っています。

きました。

マジョリテイ向けに作られた
社会の中で、しょうがいを持ち
ながら「フツウの日常生活」を
送るためには大変な困難があり
ますが、選挙制度も同様です。

今回、化学物質過敏症の方から
電話があり、投票所はアルコー
ル消毒や柔軟剤の匂いなどあふ
れていて行けないとのことでした。
当事者の方々は、選管や総
務省や国会議員に対し、化学物
質過敏症の人たちの投票を可能
とする選挙制度の見直しを求め
ていました。都知事選でも、投
票に行けない高齢者から電話が
いくつもあったとのことでした。



バリアフリー街宣で応援演説をする上村和子 (2021.10.22)

国や自治体は投票しやすい工
夫をもっとするべきで、選挙も
ソーシャルインクルージョンの
選挙制度に変えなければと痛感
しました。

活動日誌 (2021年8月~11月)

★=市議会関係

- 8月4日 高齢者一人暮らしの支援会議
- 5,19日,10月7日,11月4,18日 生き権会議
- 8日 生活保護相談* (*以下個別記載は省略)
- 12日 ★9月議会議案説明を受ける
- 14日 公民館を守る会*
- 17日 不登校の子どもと親を支援する会の会議に参加
- 20日 ★会派会議/人権週間企画準備会参加
- 24日 給食に地場野菜納入生産者の方々のお話を聞く
- 26日 大学通りのさくらや緑地帯の在りかたについて相談
- 27日 ★9月議会初日/ハムケ会議*
- 31日 9月1,2,3 ★一般質問(上村は3日)
- 9月6日 重度しょうがいしゃのヘルパー派遣について社協との話し合いに参加
- 7日 ★総務文教委員会に出席
- 8日 ★建設環境委員会(控室で視聴)
- 10日 ★福祉保険委員会(控室で視聴)
- 13日 富士見台団地建て替えに関する陳情者からの説明を受ける
- 14日 ハムケ学習会実行委員会*
- 16日 ★最終本会議
- 18日 かたつむりさんの体験劇リモート公演観劇
- 24日 二小建て替えに伴う樹木伐採について担当課長の説明の場をコーディネート
- 27日 人権審議会傍聴*

- 28日 ハムケ学習会のシンヘギョンさん打合せ/人権週間準備会
- 29日 不登校の子どもたちの居場所づくり 保護者と市役所の話し合いに参加
- 30日 ★決算委員会/都民政策会議に参加
- 10月1日 4,5日 ★決算委員会
- 11日 人権週間企画実行委員会
- 14日 2小保護者からの相談を受ける
- 15日 子どもの権利条約と条例づくりについて、世取山洋介さんから市長、教育長等に話していただく勉強会のコーディネート
- 18日 ★総務文教委員会市民の意見を聞く会に参加
- 22日 国立駅南口での大河原まさこさんのバリアフリー街宣に参加
- 25日 化学物質過敏症の市民から投票所の件での相談を受ける
- 26日 人権審議会傍聴/都民政策会議に zoom 参加
- 29日 おそうじ車椅子について市長等に知ってもらう場つなぎ
- 11月2日 ★総務文教委員会
- 12日 ★12月議会の議案説明を受ける
- 13日 ハムケ主催前川喜平さん講演会に参加
- 16日 ★議会運営委員会に代理委員として参加/人権審議会傍聴 川崎の公設民営夢パーク代表西野博さんのお話を聞く
- 17日 ★一般質問通告/低周波被害でお困りの市民宅に伺う/在日一世と家族の肖像写真パネル展実行委員会参加
- 19日 子どもの権利条約を条例に活かすシンポジウムの打ち合わせに参加
- 23日 公民館を守る会主催「文化としての学びと公民館」参加
- 24日 人権月間実行委員会と芸術小ホールとの打ち合わせに参加
- 25日 朝鮮中学校訪問

連上
村和
子

〒186-0003
国立市富士見台 3-32-4 日商岩井マンション 1110
☎ 090-1814-8371 fax 042-574-4626
E-mail:kobusinoki.uemura@nifty.com

上村和子
プロフィール

1955年 長崎市生まれ/1978~82年 長崎県立高校教諭
1985年~ 国立市に居住/1991年~ 三小PTA・1中PTA・
国立高校PTAなど/滝乃川学園非常勤職員
1999年4月~ 国立市議会議員。6期目。福祉保険委員会所属。
人権派議員として、人権が守られるまちをめざし全力で務める。